

SAKAI

2017

1

No.600



未来へはばたけ!

The coming of age ceremony

祝 新成人

特集
成人式

さかい新春の集い
高めよう防災力



境一中恩師・内海孝至先生による贈る言葉
境二中恩師・真中実先生による贈る言葉
新成人にエールを贈る橋本町長



ピアノ伴奏の金久保史史さん



式典司会の鈴木亜沙香さんと土屋諄真さん

謝 辞

成人式運営委員会
藤見優希也さん



私たちは本日、成人としての自覚を持つべき区切りの日を迎え、社会からは大人と見なされて歩んでいくこととなります。

これからの私たちの発言や行動は、今まで以上に大きな責任と影響を伴うこととなりますが、現実には、これまでとは異なる立場や周囲からの期待に戸惑うこともあるかと思ひます。しかし、それは成人として堂々と生きていくための通過点であり、乗り越えていかなければならないことだと思ひます。

そのためのひとつとして考えられることは社会問題や政治への若者の無関心、不参加が問題視される今の社会の中において、自ら耳を傾け、積極的に関わり、社会の一員としての責任を果たしていくよう努力を続けることです。今後とも皆様のご指導、ご助言をいただきますよう改めてお願い申し上げます。

今日のこの日を迎えるにあたり、これまで私たちの成長を見守り支えてくださった家族、友人、地域の皆様、時には厳しく、時には温かくご指導くださった先生方、そして、ふるさと境町に心より感謝申し上げますとともに、今日の新たな決意を胸に刻み、日々精進していくことをお誓いし、成人者を代表しての謝辞といたします。本日は誠にありがとうございました。(謝辞内容より抜粋)

新成人の皆さんへミニ達磨をプレゼント



サカイチダ磨を持って記念撮影



▲インスタグラムのパロディーパネルで記念撮影し境町をPR

▼記念撮影用に様々なフォトプロップスが用意されました



久しぶりの再会で笑顔の皆さん



お揃いの扇子を用意した成人者も



お祝いの花束を受け取った皆さん



元気いっぱいの男性陣

未来へはばたけ! 新成人

1月8日(日)、境町中央公民館にて、「平成29年境町成人式典」が開催され、華やかでフレッシュな新成人305名が境町から誕生しました。大人への第一歩を歩み始めた皆さんの今後の活躍を期待しています。

式典に参加した新成人全員での記念撮影



305名の新成人が誕生

1月8日(日)、境町中央公民館において、成人としての新たな旅立ちを祝う「平成29年境町成人式典」が開催されました。

平成29年の境町の新成人は、男性165人、女性140人の合計305人。この日は、約7割近い231人の新成人が集まり、会場は華やいだ雰囲気になりました。

新成人が生まれた平成8年4月から平成9年3月までの主な出来事として、8月にアトラクションピックが開催され、日本は柔道男子の野村忠宏選手の金メダルをはじめ、3個の金メダルと6個の銀メダル、5個の銅メダルを獲得しました。11月に当時大ヒットを記録し、入手困難が続いた携帯型ゲーム「たまごっち」が発売され、12月には、広島原爆ドームと厳島神社の世界文化遺産認定などのニュースが話題となりました。

また、町内では、4月に境町公共施設管理公社が設立され、10月に道の駅さかいが供用を開始し、11月には境町ミニシルバー人材センターが設立されるなど様々な事

業が行われました。

式典では、橋本町長を始め、多くの来賓の方々が参列され、お祝いの言葉を述べられました。また、中学時代の恩師である、内海孝至先生、真中実先生から、かつての教え子たちへ贈る言葉が述べられました。

そして、式典後のアトラクションとして、会場を役場4階に移し、自転車やテレビ、ギフト券といった豪華商品が当たる抽選会が行われ、新成人の皆さんは大いに盛り上がりました。

久しぶりの旧友との再会や、懐かしい思い出が詰まった会場の雰囲気は、成人を祝う多くの笑顔と元気な声で溢れていました。



成人式運営委員会の皆さん



ビンゴ大会を盛り上げてくれた
アントキの猪木さん



ハガキ抽選会で当選した民生委員の石川さん
(写真右)



H27年度全国1位、H28年度全国2位に輝いた
さしま茶の手揉み茶



職員表彰で大賞を受賞した栗原さん (写真左)



ふるさと納税のPRブースで「イチゴマルシェ」
のゼラートを試食する来場者



道の駅でも大人気の朝日屋のおまんじゅう



功労者の皆さんの集合写真 (写真左上から) 武井貞男さん、田中勲さん、加藤正則さん、相良正さん、
関一男さん、(左下から) 秋元功三郎さん、仲松章さん、橋本町長、基登一郎さん、染谷新一さん



功労者代表 基登一郎さん

感謝状並びに記念品を賜り身に余る光栄に存じます。これも一重にご指導、ご協力を頂きました多くの皆様のおかげです。暖かい心の交流こそ地方を振興し、強いては国の繁栄に繋がることと思います。今回の受賞を契機に微力ではありますが、幾分でもお返し出来たならばと精進致します。



来場者にふるまわれた樽酒



「ねばねば音頭」を披露する泉水いづみさんと
浅野勝盛さん、一緒に踊る偽 JAPAN の皆さん

平成29年 さかい新春の集い

町内の代表者483人が
出席し盛大に開催!



「よいしょ!」の掛け声で勢いよく行われた鏡開き



土鍋めし、常陸牛、梅山豚キーマカレーなど
様々な町のPRブースを楽しむ来場者



日頃練習している華麗な踊りを来場者に披露



境町老人クラブ連合会寺山会長の発声で乾杯

さかい新春の集い

各界で活躍する 町内代表者が集結

町では、1月12日、バンケットハウスアリモール(伏木)において、「平成29年さかい新春の集い」を開催しました。

来賓には中村喜四郎衆議院議員、半村登良県会議員、吉原英一坂東市長らを迎え、また、各界各層で活躍されている483名の方々が出席し新年の抱負を語りあいました。

式典では、基登一郎さんをはじめ、昨年、茨城県知事表彰以上の表彰を受けた11名の方々に町から感謝状と、記念品として境町出身の版画家富張広司さんの版画が贈られました。

また、年間を通して優秀な業績があった職員への表彰も行われ、ふるさと納税担当の栗原千恵さんが大賞を受賞しました。

会場内には、ふるさと納税お礼の品の協力店、商工会一店逸品の企業や商店のPRブースが設けられ、さしま茶の手揉み茶や常陸牛、いちごゼラートなどの試飲・

試食が行われました。

また、アトラクションとして、公民館講座「古典舞踊教室」、「民舞・新舞教室」による華麗な踊りや、泉水いづみさん、浅野勝盛さんによる納豆替え歌メドレー・ねばねば音頭が披露され、観光親善大使の偽 JAPAN MBC オールスターズの皆さんも参加し、会場を大いに盛り上げてくれました。式典の後半に行われた抽選会・ビンゴ大会では町内外の多くの方に協賛品を提供していただきました。

ご来場いただいた皆さん、並びに、ご協力いただきました商店、企業の皆さんには改めて感謝申し上げます。

町では、関東・東北豪雨からの復興を祈念するとともに、平成28年の境町へのふるさと納税が15億円を超えたことを報告し、きたる2月26日の圏央道全線開通を受け、企業誘致、移住定住の推進に注力していきます。



いつ起こるか分からない災害に備えて

高めよう防災力



いつ何時訪れるか分からない災害。日頃から十分な備えを行っておくことが、実際に災害が起きたときに役立ちます。若林蓮台行政区での精力的な防災訓練や、町と坂東総合高校との協定後初の合同防災訓練、水害に備えるため行われた防災先進地への視察研修などの様子をお伝えします。

●平成28年12月11日(日)
若林蓮台行政区防災訓練



消火器を使用した消火訓練



息の合ったバケツリレーで素早く消火



消防署員による AED 講習も実施

いつ起こるか分からない災害だから、毎日頃の心がけが一番大事だと思います。毎年多くの行政区の皆さんが参加してくれて、12年間続いたこの防災訓練を、今後もできる限り続けていきたいです。
(若林蓮台防災会長：中村 治雄さん)



写真左から染谷榮副区長、中村治雄防災会長、染谷一男区長、防災会計の甲田勝公さん



子どもからお年寄りまで毎年多くの住民が参加

**12年続く防災訓練で
住民の防災意識を高める**

12月11日(日)、若林蓮台公民館において、今回で12年目の開催となる防災訓練が行われました。

当日は、子どもからお年寄りまで若林蓮台行政区の多くの皆さんが参加され、利根川決壊時の防災シミュレーションによる消火訓練や消火器を使用した消火訓練が行われ、多くの参加者が実際に消火訓練を体験しました。

また、坂東消防署の署員を講師に迎え、AEDを使用した救急救命講習も行われました。

今回の防災訓練に参加された方々は、積極的に訓練に取り組み、消防署の署員に「町の中ではAEDはどこに設置されていますか?」、「お年寄りがモチをのどにつまらせた時の対処を教えてください。」といった質問を投げかけるなど、若林蓮台行政区の皆さんの自助・共助の意識の高さが感じられる防災訓練となりました。

●平成28年12月8日(木)

**境町×坂東総合高校
初の合同防災訓練**



▲校内施設を見学する参加者の皆さん

▶町を代表し挨拶を行った橋本町長



避難経路や施設を確認

12月8日(木)、茨城県立坂東総合高等学校(坂東市逆井)において、境町と坂東総合高校による初の合同防災訓練が行われました。

町は、利根川が決壊した場合、約8割が浸水する可能性を指摘されており、平成28年6月に坂東総合高校と水害時の広域避難に関する覚書を結んでいます。

今回の訓練には、町から行政区長や消防関係者、役場職員など約60名が参加し、坂東総合高校までの避難経路の確認や校内施設の見学、また、生徒とともに教室での煙発生を体験しました。

今後は、炊き出しや宿泊を想定した訓練、避難所の運営などのより実践的な訓練の実施も検討していきます。



坂東総合高校の敷地内には宿泊施設も完備



▲▼教室内で火災時の煙発生を体験



●平成28年12月1日(木)～2日(金)
**境土木協議会
新潟県三条市・見附市
で視察研修を実施**



三条市での研修の様子



見附市での研修の様子



災害時の防災ステーションも兼ねた道の駅「パティオにいがた」内には過去の水害の「防災アーカイブ」も常設

**三条市・見附市の
水害対策を学ぶ**

12月1日から2日の2日間、境土木協議会(会長・橋本正裕町長)では、水害対策の先進地である新潟県三条市及び見附市において、視察研修を行いました。

初日の三条市では、過去2度の水害被害経験を通して培われた様々な減災対策について、また、2日目の見附市では、市民の4人に1人が参加するという防災訓練などについて研修が行われました。その後、災害時の防災ステーションも兼ねた道の駅「パティオにいがた」の視察も行われました。

境土木協議会では、今回の研修で学んだことを今後の町の水害対策に役立てていきます。

12/18-19

熊本地震復興支援第5弾！ 境町民号視察団を熊本県へ派遣

町では、今年実施予定の町民号に向け、各種団体の代表の方と研修職員を含めた37名の「境町民号視察団」を熊本県へ派遣しました。

熊本地震で特に被害の大きかった益城町や、支援協定を締結している日本一の馬刺し馬肉生産高を誇る千興ファームにて、被災状況を視察し、同じく支援協定を締結している熊本ホテルキャッスルにて昼食後、熊本市の熊本城総合事務所河田所長のご案内のもと、熊本城の被災状況を視察しました。

熊本県の日も早い復興を祈念し、町としても、今後とも継続的な支援を行っていききたいと思います。



熊本城視察の様子 千興ファーム視察の様子



視察団参加者の集合写真

12/9

税の仕組みを分かりやすく学ぶ 町内各小中学校で「租税教室」を開催

古河税務署管内租税教育推進協議会では、納税の義務を正しく理解してもらおうと、講師を派遣し租税教室を開催しています。

今年度も町内各小中学校で租税教室が行われ、猿島小学校では、6年生36名を対象に古河税務署の戸高勲^{あしたかかんじ}二統括官が授業を行いました。見本のお金を使用した1億円分の重さ10kgの体感や、税金についてのビデオ鑑賞を通して、税金の生活への関わりや、消費税の仕組みなどを学びました。

その他の小学校では町税務課職員が、中学校では古河税務署国税徴収官が講師を務めています。



猿島小学校で行われた租税教室の授業風景

1/8

第24回境達磨市を開催

役場前通りで、新春恒例の「境達磨市」が境町観光協会主催、境町・境町商工会やJA茨城むつみの後援および境スタンプ会の協賛で開催されました。会場には、埼玉県の「武州だるま」の販売を始め、露店や地元商店のテント等が立ち並び、多くの来場者で賑わいました。特に境スタンプ会の抽選会やふるさと納税感謝祭大抽選会には、大勢の行列ができていました。

また、筑波銀行駐車場内では、高校生やボランティアスタッフ主体のステージイベント「幸せフェスタ」が実施され、五ツ輪会やY'pepによる踊りの披露や筆文字アーティストのおーしさんによる巨大作品の書き下ろしが行われたほか、野口奏五さんとゆかいなジャズ仲間によるジャズライブでは、サプライズで70名が参加し、フラッシュモブが披露されるなど、会場は終始賑やかな雰囲気に包まれていました。

そして、今回初開催の大声コンテストでは、日頃伝えられない大切な人への「ありがとう」を一生懸命伝える姿が感動的でした。ステージイベントの最後には、境一中吹奏楽部による演奏が行われ、ステージは当日一番の盛り上がりとなりました。

さらに、今年も婦人会、商工会女性部、商工会青年部の皆さんによって行われた豚汁と甘酒、おしるこの提供も大盛況でした。



▲70名以上が参加した「恋ダンス」のフラッシュモブ



▲大行列ができた「境スタンプ会抽選会」



▲達磨を購入する来場者



▲大声コンテストで入賞した皆さん



▲大きな作品を書き上げた筆文字アーティストのおーしさん

1/10

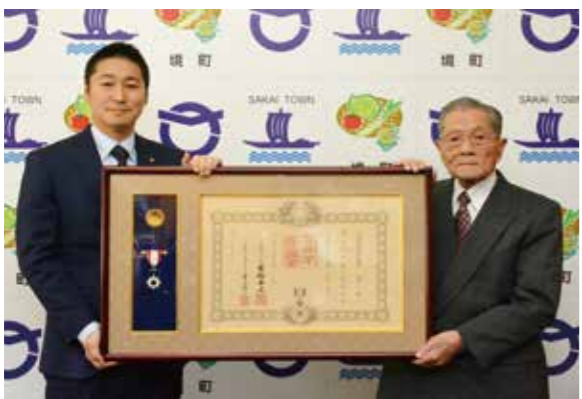
墓登一郎さんが旭日単光章を受章

墓登一郎さんが旭日単光章を受章されました。

昭和46年に境町議会議員に当選以来、3期12年の永きに亘り、住民の代表として、住民の生活向上の発展に寄与されました。

境町の収入役、教育長を歴任されたほか、農業委員会委員、社会福祉協議会役員、境町老人クラブ連合会会長なども務められ、高邁な精神を持って境町の教育、福祉の向上に多大なる貢献をされました。

こうした功績が認められ、今回の受章となりました。受章誠におめでとうございます。



橋本町長から賞状及び勲章の伝達を受けた墓登さん（写真右）

12/15-16

境町区長会視察研修 静岡県小山町・神奈川県箱根町を視察

今年度の境町区長会の視察研修では、静岡県小山町、神奈川県箱根町を視察しました。

初日の小山町では、先進的な町の開発事例である三来拠点事業の現場や、特産品であるアメラトマト^{ごみやま}の大規模栽培施設を視察し、小山町役場にて、込山町長をはじめ関係者の皆さんから町の様々な政策について説明を受けました。

2日目の箱根町では、大涌谷を視察し、宮ノ下の富士屋ホテルにて、昨年の大涌谷の火山活動の活発化による風評被害や、情報分析に基づく対応について研修を行いました。

今回の研修は、小山町役場及び箱根町役場をはじめ多くの関係者にご協力いただき、大変有意義で盛り多いものとなりました。



箱根町富士屋ホテルでの記念撮影

12/12

境町民生委員・児童委員が改選されました

平成28年12月1日付で町の民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、12月12日、役場において下記の47名の方々に橋本町長より委嘱状が交付されました。

民生委員・児童委員は地域住民の福祉向上のために、民生委員法に基づき厚生労働大臣が委嘱する民間の奉仕者です。生活上の困りごとや各種福祉サービスなどのさまざまな問題について、秘密を厳守し、相談に応じたり助言を行うとともに、地域に密着した福祉の担い手として、行政機関と地域住民のパイプ役として、活動しています。任期は平成28年12月1日から3年間です。



▲役場で行われた委嘱状交付式の様子

(敬称略)

担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名
本船町・下仲町・上仲町	相良 実	猿山	栗田 栄	伏木南部	中山 富雄
上町	染谷 敏子	蛇池	石綿 昇	一ノ谷	野口 博
住吉町東側	塚原 のり子	下砂井・栗山	下大迫 譲	百戸	倉持 博昭
住吉町西側	木村 淳子	西泉田	猪瀬 晴男	桐ヶ作・新田戸	中村 正市
宮本町	宇都木 利之	上小橋	成島 幹夫	若林蓮台	染谷 仁子
坂花町	染谷 良雄	浦向	野口 奏五	若林新田	川面 次雄
新吉町	小林 時代	金岡	稲垣 正美	若林本田	倉持 敏幸
山神町一区	風見 昌代	下小橋	石川 直子	塚崎一区	落合 浩
山神町二区	中村 悦子	染谷	高嶋 正之	塚崎二区	大賀 邦夫
旭町南側	横田 富雄	大歩・中大歩	山中 繁	稲尾	栗田 幸恵
旭町北側	宇都木 康夫	内門本田・新田	渡辺 節男	志鳥	朝倉 義夫
松岡町南側	高塚 香代子	井草	中島 盛俊	横塚	櫻井 勉
松岡町北側	光山 久子	喜五郎・七軒	吉田 敬	主任児童委員	齋藤 美沙子
陽光台	佐藤 悦郎	山崎	木村 均	主任児童委員	黒田 保子
長井戸南側	横堀 正	伏木北部	島田 恭一	主任児童委員	齋藤 綾子
長井戸北側	相良 澄夫	伏木中部	佐怒賀 政義		

お祝い・イベント

12/15 祝!!100歳 青木りきさん

ファミリー境にて、青木りきさん(稲尾)の100歳をお祝いする会が開かれました。青木さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



100歳を迎えた青木さん(写真中央)

12/4~11 境町文化協会「美術部展」を開催

ふれあいの里ギャラリー夢において、境町文化協会美術部展が開催されました。部員14名が日頃丹精に描いた、模写や風景画、人物画など多種多様な作品90点が展示され、絵画鑑賞に約400名の方が来場しました。



展示された作品を鑑賞する来場者の様子

スポーツ

12/4 第23回境町サッカー大会 結果

会場 境町サッカー場
優勝 境特別支援学校
準優勝 境クラブ
第3位 Spare.FC



優勝したチーム「境特別支援学校」の皆さん

12/11 第90回境町バレーボール大会の結果

会場 境町民体育館
出場チーム 男子9チーム 女子2チーム

【男子の部】
Aブロック 優勝 RK
優勝 愛球会ウエルダン
準優勝 チーム橘
Bブロック
優勝 愛球会レア
準優勝 愛球会メディアム



寄付

12/8 民謡線歌部が町へ寄付

境町文化協会民謡線歌部(小島茂代表)が、チャリティーとして集まった収益金7万円を教育振興に役立てていただきたくて寄付されました。



寄付に訪れた民謡線歌部の皆さん

12/15 (株)スクラム企画が国旗・町旗を町へ寄贈

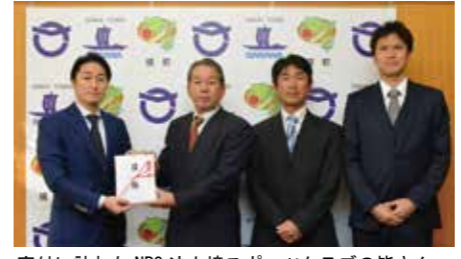
(株)スクラム企画(山本実代表取締役)が町の行政に役立てていただきたくて国旗1旗と町旗1旗を寄贈されました。



寄贈に訪れた山本代表取締役(写真右)

12/19 NPO法人境スポーツクラブが町へ寄付

NPO法人境スポーツクラブ(倉持貢理事長)がスポーツ振興に役立てていただきたくて10,463円を寄付されました。



寄付に訪れたNPO法人境スポーツクラブの皆さん

1/10 絆会が町へ寄付

絆会(篠原勉会長)が、教育振興に役立てていただきたくて30万円を寄付されました。



寄付に訪れた絆会の皆さん

俳句

十二月十九日 境町文化協会俳句部

兼題 「納豆・鯛焼・文化の日」他当季雑詠

納豆や 日課のように朝の膳
※テレビでも、毎日いずれかの局が健康番組を特集しているように、今や健康志向は万民共通の認識となつてい...
鯛焼のはみ出る程の 餡こかな
※鯛焼を買って、はじめに確認するのが餡の入り具合である。頭の天辺から尻尾の先まで詰まっていることに納得するのである。まして胴体の一部から餡がはみ出ていようものなら、それ以上の満足はない。
文化の日 俳画に託す 老いの夢
※老後をどう生きるか...は、人により千差万別である。自己の心の赴くまま...が一番なのだろうが、併せて多くの好い生き方から学ぶ姿勢も持つていたい。俳画に賭ける『老いの夢』。大いに共感できる。

それぞれの個性輝く文化祭
一つずつ 鯛焼二つ 買いにけり
納豆の粘り吾が身の人生に
人も釣る 人寄せ上手き 鯛焼屋
水戸納豆 提げていそいそ 里帰り
日の始め 朝餉納豆 沸くやる気
九十六筆 持つ父の文化の日
文化の日 明鏡止水 墨を磨る
鯛焼の 温もり胸に 家路かな
琴の音と 抹茶頂く 文化の日

正 香 久 弥 登 省
六 夫 子 生 登 三

短歌

境短歌会 山鳩

秋たけて 紅染む 落葉 かさこそと 柿の実 赤しひより 騒ぐ
沢庵は 食へ易きよう 千切りに 常に気が付き 良きわが娘あり
雨空に スーパームーンの影も 無く期待し 待つも 願ひ空しく
晩秋の日は 沈み行き 風寒く 野猫の親子 餌を捜しに
庭先の 豊作の柿に 集い来る 小鳥の声の 日々に 賑わし
一枚の 真赤なもみじ 手に取れば 近くに感じる 故郷の山
庭先の 夏蜜柑の 実たわわなり 霜月の 陽に 光る 黄みどり
文化の日 同級生は 叙勲受け 真面目な人の 笑顔が 浮かぶ
(旭日双光章)
病む脚の 痛みに 覚めて 聞く音は しづくの如く 降る 雨静か
赤とんぼ 群れて 止まりし ブロック塀 きれいに 並び 模様のことく
遙かなる 山々 萌えて 秋深し 狭庭に 咲くは 石路の花

川上 ヒサ
稲田 美重子
飯田 俊子
松岡 美智子

新年明けましておめでとうございます。昨年は各地で自然災害が多くあり、心痛む事の多い年でありましたが、ノーベル賞受賞等のうれしいニュースもありました。
今年はどうなるのでしょうか。災害の無い穏やかな年であって欲しいと願っております。まだまだ寒さも続きますが健康に気をつけて過ごして行き度いと思っております。

「広報さかい」へ有料広告を掲載しませんか?
広告掲載料 ◎1段全枠 15,000円 ◎1段半枠 8,000円
※詳しくは下記までお問い合わせください。
問合せ先 役場秘書広聴課 電話 0280(81)1329 E-mail kouhou@town.sakai.ibaraki.jp

あなたの街の仲人おばさん紹介
体験入会男女共に 3ヶ月→5,000円
結婚相談室チャペルの代表 遠藤明美と申します。真実に結婚を考へられている方のみご相談ください。全力でお手伝いいたします。この道19年、仲人の達人!!
今すぐ...完全予約制 ☎0280-30-7070
〒306-0011 茨城県古河市東3-5-13 イトーヨーカドー南側

私たちが育てた茶葉が、
紅茶になりました。

KIRIN



茨城県
「さしま産紅茶」×「和栗」
使用



New!
午後9時の紅茶

ミルクティードルチェ

和栗モンブラン

キリンビバレッジ株式会社 GOGO-TEA.jp のんだあとにはリサイクル ※1 4%使用 ※2 エキスクトした上で使用

キリンビバレッジは「茨城をたべよう運動」を応援しています

▲上記の写真は長野園の茶畑（百戸）で撮影されました

さしま茶（紅茶）が
「午後9時の紅茶」になりました!!

「午後9時の紅茶」

ミルクティードルチェ 和栗モンブラン

1月24日新発売

topics

「キリン 午後9時の紅茶」から、“和素材”の豊かな味わいが楽しめる「キリン 午後9時の紅茶 ミルクティードルチェ 和栗モンブラン」が、1月24日（火）より全国で発売されました。

江戸時代初期から生産が始まり、日本茶で初めて輸出されたとされる歴史ある茶葉「さしま茶」を渋みが少なく優しい味わいの紅茶に加工し、同じく茨城県産のふくよかな甘さが特長の「和栗」を合わせることで品質高い味わいに仕上げられています。

商品に使用されているさしま紅茶は、茨城県内の8軒（境町内6軒）の農家で栽培されています。数年前から、その可能性を広げようと、さしま茶を加工した国産紅茶の製造が始められました。

数量限定販売となりますので、この機会にぜひご賞味ください。

■ 問合せ先 役場農業政策課 ☎ 0280(81)1310

町内6軒の農家で
生産された「さしま紅茶」
を使用!!



茨城県
境町



▲橋本町長及びさしま茶協会（石山嘉之会長）とキリンビバレッジ株式会社の関係者が橋本知事を表敬訪問

画像提供：キリンビバレッジ株式会社

町の人口と世帯数 ※平成29年1月1日現在の常住人口（前月比）

■ 総人口 24,396人 (-37) ■ 男性 12,212人 (-27) ■ 女性 12,184人 (-10) ■ 世帯数 8,244世帯 (-11)

■ 発行所 / 境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1 Tel. 0280-81-1329 ■ 編集 / 秘書広聴課 ■ 発行日 / 平成29年1月15日
■ 境町ホームページ <http://www.town.sakai.ibaraki.jp/>